

平成 27 年度 第 1 回我孫子市石けん利用推進協議会会議録

開催日時 平成 27 年 5 月 13 日（水） 午前 10 時から正午まで
開催場所 我孫子市役所分館 小会議室
出席者 委 員：中村治子、竹中真里子、八鍬雅子、一海晴代、鈴木雅子
玉田千代子、七戸 敏
事務局：商業観光課 課長 染谷明宏
同上 課長補佐 山崎啓子
同上消費指導担当 岩脇恭子
傍聴者：なし

1. 開会の辞

2. 商業観光課課長挨拶

3. 議事

(1) 平成 26 年度事業報告

事務局から資料に基づき報告された。

委員から下記のような意見・質問が、事務局から報告があった。

- ・プリン状せっけんの反響が大きく、これを起爆剤として石けん啓発に力を入れたい。
- ・第 40 回消費生活展でも体験実施する予定である。
- ・せっけんに対する基本的知識や、石けん学習会など講座の実施方法について委員の勉強会を開き、今後の活動の充実を図っていきたい。(⇒第 2 回協議会の時間内で実施予定)
- ・イベント時の傷害保険はどうなっているのか。

⇒

- ・去年 NHK の放送で話題になり当協議会でも「プリプリせっけん」から「プリン状せっけん」に呼称を変えたが、「プリン」という表現から子どもが誤飲する憂いもあり、「プリプリせっけん」に戻したらどうか。

⇒出席者全員賛成で戻すことに決定した。

- ・3月の子育てフェスタでは新しい層の人々に啓発ができた。
シャボン玉遊びも好評だったが、下がタイル張りのため液垂れが吸収されず、モップで拭いてもヌルヌルして転倒が危惧される。今後の対策が必要である。
- ・当日借用したモップを返却した際、清掃担当者から、真っ黒なモップが真っ白になったが何をふき取ったのかと質問され、事務局担当者がせっけん液だと説明しびっくりされ賞賛もされたというエピソードを紹介した。

(2) 平成27年度事業予定(案)

事務局から資料に基づき提案し、委員から下記の意見が出た。

- ・石けんに対する基本的知識や、石けん学習会など講座の実施方法について委員の勉強会を開き、今後の活動の充実を図る。
(⇒第2回協議会の時間内で予定)
- ・石けん販売店調査の際、某チェーン店2軒は本部を通して了解を得る必要があるため、事務局から本部へ依頼文を送付する。
- ・以前好評だったクリーニング講座を今年も実施してはどうかと事務局から問いかけ、委員からは是非やりたいと意見が一致した。
(時期などは未定)
- ・消費生活展パネル案について中村委員長より報告された。
テーマ「シンプルでいいね 石けん生活」(仮称)
 - ①去年と同じく石けんの歴史
 - ②住居洗剤について
 - ③プリプリせっけんについて
 - ④クエン酸、重曹、セスキ酸ソーダについて
※プリプリせっけん用にペットボトル(350cc前後の物、空き瓶などの容器収集の協力要請があった。

(3) 平成27年度上半期事業担当表(案)

事務局から提案し出席者の承諾を得た。

4. その他

(1) パンフレットのリニューアルについて

現行のA4版パンフレットの在庫が少なくなって来ているが、今後リニューアルも含めどうするか事務局から質問・提案した。予算的にフルチェンジは不可能であるし、現行パンフレットは内容的にも優れているのでリニューアルの必要も無い。学習会のみで使用することにして、別に安い価格のチラシを配布用に作成することに決定した。なお、現行パンフレットの増刷は今までより使用機会が減るため、少量で済む。(チラシ内容、作成時期は未定)

5. 閉会の辞

以上